



やまぶき

一関市立大原小学校 校報 No. 31
2025.12.3 文責：校長 松田

生活単元授業研究会（やまぶき学級）

11月27日（木）、やまぶき学級では、「クリスマス会をしよう」という生活単元学習の一環として、一人ひとりがちぎり絵でクリスマスツリー作りに取り組みました。緑や茶色の画用紙を小さくちぎり、ツリーの葉や幹を表現した後、それぞれがシールやカラーテープ、モールなどを使って飾り付けを行いました。

どの子も真剣な表情で集中して取り組み、自分だけのオリジナルツリーを作りました。最後には、友達同士で作品を見せ合い、お互いの良いところを認め合う微笑ましい姿も見られました。



生活科授業研究会（2年）

12月2日（火）、2年生が生活科の授業で「じまんのおもちゃができたかな」を行いました。これまで取り組んできたおもちゃ作りを振り返り、自分の工夫点や印象に残ったことをカードにまとめ、友達と紹介し合いました。子供たちは、自分のおもちゃを誇らしげに説明し合い、新たなアイデアを共有するなど楽しい時間を過ごしました。

最後には、「お家の人や1年生に見せたい」「使い方を教えたい」「いつも捨てているものでおもちゃが作れると気づいた」「お家でも作って遊びたい」といった意欲的な声が聞かれ、活動を通じて学んだことを日常生活に生かそうとする姿が印象的でした。



第2回学校運営支援協議会

11月28日（金）、第2回学校運営支援協議会が開催されました。協議会には、地域や保護者の代表の方が出席し、本校の教育活動や学校経営に関する状況について、意見交換を行いました。

今回の協議会では、今年度の学校経営の進捗状況と1学期の学校評価アンケート結果について報告し、今後の課題と改善策について意見を伺いました。

協議会では、出席いただいた委員の方々から、本校の子供たちが楽しみながら集中して学習に取り組んでいる姿がとても印象的だったとお褒めの言葉をいただきました。この言葉は、教職員一同の励みになるだけでなく、日々頑張っている子供たちの成長を再確認する機会となりました。

一方で、課題として「花壇や校庭の環境整備」「街灯等の施設整備」「熊対応」についても検討が必要であるとのこと指摘をいただきました。これらについては、改善に向けての具体的な方策を検討していく予定です。今後も保護者、地域の皆様と力を合わせながら、「学校づくり」をさらに進めていきたいと考えています。

また、協議会終了後には「給食試食会」を行いました。参加者の皆様に普段子供たちが楽しんでいる給食を体験していただき、その品質や栄養価を直接実感していただきました。試食後には「栄養バランスが考えられている」「おいしかった」といったご意見をいただきました。これらの声を給食センターの方にも届けたいと思います。

皆様からのご意見・ご感想をもとに、今後も子供たちが健やかに成長できる教育環境を整備し、地域とともに歩む学校づくりを進めてまいります。引き続きのご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



図書まつり（図書委員会）

11月25日（火）～28日（金）までの一週間限定で図書委員会主催の「図書まつり」が開催されました。期間中に図書室を訪れ、本を借りた人には折り紙作品のプレゼントがあり、さらに3日間訪れた人には特製メダルが授与される等の工夫がされていました。多くの人が訪れ、図書室は大盛況となりました。

